

事業報告

第6期

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

1. 事業の概要

(1) 平成30年度の奨学生30名に対し、一人当たり月額3万円の奨学金を支給した。

	本年度応募者	本年度採用者
大学3年生	8名	7名
大学4年生	8名	7名
大学院1年生	20名	11名
大学院2年生	6名	5名
合計	42名	30名

(2) 財団の広報活動を行った。

指定校（慶應義塾大学、九州大学、九州工業大学、兵庫県立大学、大阪府立大学、長崎大学、宇都宮大学、同志社大学、関西大学及び埼玉大学の10校）の奨学金担当窓口に対して、当財団の活動について説明し、奨学事業について協力を依頼した。

また、広報活動の一環として、ホームページ (<http://www.dai zo. co. jp/schol arshi p/>) の掲載内容を充実させた。

(3) 下記の要領で奨学生交流会を実施した。

① 九州地区交流会（平成30年12月27日）

九州地区の平成30年度奨学生（九州大学3名、九州工業大学4名及び長崎大学2名、合計9名）が参加し、オリーブベイホテル（長崎県西海市）において懇親会を行い、その後、株式会社大島造船所（長崎県西海市）において建造中の船内やエンジンルーム・機関室などの見学会を実施した。

② 関西地区交流会（平成31年1月27日）

関西地区の平成30年度奨学生（兵庫県立大学3名、大阪府立大学1名、同志社大学2名及び関西大学3名、合計9名）が参加し、株式会社ダイゾー本社（大阪市）において造船所であったヤード、ドック跡地、現在の倉庫及び工場の見学会、また、株式会社ディアスクエア大阪事業所（大阪市）において見学会を実施し、その後、アートホテル大阪ベイタワー（大阪市）において懇親会を行った。

③ 関東地区交流会（平成31年2月25日）

関東地区の平成30年度奨学生（慶應義塾大学1名、宇都宮大学2名及び埼玉大学1名、合計4名）が参加し、クルーズクルーズTHE GINZA（東京都中央区）において当財団の設立者である株式会社大阪造船所の歴史映像を視聴し、設立趣旨の理解を深め、その後、懇親会を行った。

2. 会議の開催状況及び決議の内容の概要

(1) 第17回理事会・・・平成30年5月16日

- ① 平成29年度決算の承認・・・承認可決
- ② 平成29年度定期提出書類（事業報告等の提出）の承認・・・承認可決
- ③ 第11回評議員会招集・・・承認可決

(2) 第18回理事会・・・平成30年6月13日（決議の省略の方法により開催）

- ① 理事長及び専務理事の選定・・・承認

(3) 第19回理事会・・・平成30年8月21日（決議の省略の方法により開催）

- ① 内部規程（奨学金規程）の承認

(4) 第20回理事会・・・平成31年1月15日（決議の省略の方法により開催）

- ① 第12回評議員会の招集・・・承認

(5) 第21回理事会・・・平成31年2月20日

- ① 平成31年度事業計画書・収支予算書の承認・・・承認可決
- ② 平成31年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認・・・承認可決

(6) 第11回評議員会・・・平成30年6月13日

- ① 平成29年度決算の承認・・・承認可決
- ② 理事の選任・・・承認可決
- ③ 監事の選任・・・承認可決
- ④ 評議員の選任・・・承認可決

(7) 第12回評議員会・・・平成31年2月20日

- ① 平成31年度事業計画・収支予算の承認・・・承認可決
- ② 平成31年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認・・・承認可決

(8) 第5回選考委員会・・・平成30年6月21日

- ① 平成30年度奨学生選考基準の承認・・・承認可決
- ② 平成30年度奨学生の選考・・・承認可決

以 上

事業報告の附属明細書

第6期

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

第6期事業報告において、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はない。